

## 第 1 学年 道徳学習指導案

- 1 主題名 思いやりとは何か (思いやり・感謝)
- 2 内容項目 B－思いやり、感謝 (関連項目 B－相互理解、寛容)
- 3 教材名 自作教材 出典 イヴの時間 (原作：吉浦康裕・漫画：太田優姫)

### 4 ねらい (視点)

思いやりというものが大切で、それを心がけ、それをもって相手と接することが人間関係等を円滑にすることは中学生ともなればほとんどの生徒が分かっていることである。しかし、それができないことがあるのも事実であり、そもそも思いやりが何なのかということ考えたことがある生徒は少ないと思われる。

本校の 1 学年生徒もまた同様で、思いやりが大切とは分かっているけれども、誰もが思いやりをもって生活しているとは言えない状況にある。

そこで、今回の授業では、思いやりとは何かを漫画を通して改めて考えさせたい。そして、非現実的な話の中から、これから生きていく上で大切な納得解を導き出す力をつけさせたい。

その中で、思いやりが大切であることに改めて気付くと同時に、今まで以上に思いやりをもって過ごしていきたいと感じられるような授業を展開していきたい。

### 5 本時の展開

時	主な学習内容・活動	評価・留意点
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(学年) 道徳の約束事を改めて確認し、テーマが思いやりであることを伝える</li> <li>・思いやりをもって接する対象についてアンケート調査をする (スライド)</li> </ul>	※いずれも簡単に
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スライドを見て、イヴの時間の漫画の概要を知る (スライドだけで表現しきれない部分を補足説明する)</li> <li>○アンドロイドに思いやりをもって接するべきか? →挙手を求める程度にとどめる</li> <li>・スライドを読み進め、内容把握を続ける</li> <li>○イヴの時間のルールはどうしてあるのだろうか? →近くの人と交流し、その後、数名に発表させる</li> <li>・スライドを読み進め、イヴの時間の中での出来事を知る</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     アンドロイドは 家族? それとも 家電?                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館の後ろ側を使い、自分の気持ちにもっとも近い場所に動く</li> <li>・それぞれの場所にいる生徒同士で、お互いの考えを交流する</li> </ul> <p style="text-align: right;">→発表する</p> <li>・その後、自席に戻り、最後のスライドを読み進める</li>	※漫画の設定の話をしてから  ※自分の気持ちで動くように指示

<p>終末 (15分)</p>	<p>○思いやりは、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつ、どのようにして生まれたのだろう？</li> <li>・なぜ、大切にしようと言われるのだろう？</li> </ul> <p>→今日の授業の感想とともに、「こころのおと」に記入するように指示する ～その場でクリップボードを使用して、記入する～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「こころのおと」を記入する</li> </ul> <p>感想を交流する（または学級・学年便り等で紹介）</p>	<p>※担任を中心に、何について書くかをきちんと指導する</p>
---------------------	---	----------------------------------

## 6 評価

- ・思いやりについて深く考えている。